

平成 28 年 2 月 19 日

公益社団法人企業メセナ協議会主催「This is MECENAT 2016」の

対象活動の募集開始について

3 月 1 日から、企業や企業財団等による優れたメセナ（芸術・文化振興による社会創造）活動を認定する「This is MECENAT 2016」の公募を開始します。

文化庁では、公益社団法人企業メセナ協議会との連携の下、同協議会の主催する「メセナアワード」の一環として、平成 15 年度から「文化庁長官賞」を設け、企業や企業財団による優れたメセナ（芸術・文化振興による社会創造）活動の顕彰を行っております。

このたび、「This is MECENAT 2016」について、下記のとおり公募を行いますので、お知らせいたします。「This is MECENAT」に認定された取組については、翌年の「メセナアワード」で特に優れた活動として表彰されます。

1. 文化庁長官賞とは

日本国内に所在する企業及び企業財団等によって 2016 年度に実施されたメセナ（芸術・文化振興による社会創造）活動のうち、特に、国民の社会参加の機会をひらく取組や、国民の「文化力」・「創造力」向上、日本文化の海外発信に貢献した活動を顕彰します。

2. 選考

「メセナアワード 2017」選考会において選考（文化庁担当者も参加）

3. 選考ポイント

自治体、公益法人、NPO、学校や社会福祉法人等の外部の団体と連携し、国民（地域住民、子供たち等）の社会参加の機会をひらく取組や、「文化力」・「創造力」向上あるいは日本文化の海外発信に貢献する取組

4. 本件に関するお問合せ先

公益社団法人企業メセナ協議会 広報担当

電 話：03-5439-4520／FAX：03-5439-4521

E-mail：msakamoto@mecenat.or.jp

(参考) これまでの「文化庁長官賞」受賞企業・団体とその活動内容

	「文化庁長官賞」受賞企業・団体，活動名
平成15年度	財団法人常陽藝文センター 「藝文友の会」を通じた常陽銀行の社員，家族に対する文化芸術に親しむ機会の提供
平成16年度	株式会社フェリシモ 「神戸学校」の開催など
平成17年度	株式会社損害保険ジャパン アートを活かした地域活動—損保ジャパン東郷青児美術館／人形劇「稲むらの火」
平成18年度	近畿労働金庫 「エイブル・アート近畿 ひと・アート・まち」の開催
平成19年度	財団法人アサヒビール芸術文化財団 アサヒビール大山崎山荘美術館の総合的な芸術振興活動
平成20年度	財団法人ソニー音楽芸術振興会 クラシック音楽を通じた次世代育成と，若い演奏家への支援活動
平成21年度	京阪電気鉄道株式会社 中之島線なにわ橋駅「アートエリアB1」における社学・地域連携文化活動
平成22年度	TOA株式会社 音楽による次世代育成の多角的活動 —TOA Meet! Music! Concept—
平成23年度	六花亭製菓株式会社 50年にわたる月刊児童詩誌『サイロ』の発行
平成24年度	東日本電信電話株式会社 NTTインターコミュニケーション・センター [ICC] 活動
平成25年度	三菱地所株式会社 障がいのある子どもたちの絵画コンクール「キラキラっとアートコンクール」
平成26年度	トヨタ自動車株式会社 トヨタ青少年オーケストラキャンプ
平成27年度	株式会社古今伝授の間香梅 古今伝授の間の維持管理および一般公開

<担当> 文化庁文化部芸術文化課
 課長 補佐 小林 正浩 (内線 2824)
 企画調査係長 塩見 絢子 (内線 2828)
 電話：03-5253-4111 (代表)
 03-6734-2826 (直通)

「This is MECENAT2016」募集 3/1 よりスタート 企業メセナ協議会が全国のメセナ活動を認定 —2020年を契機に各社の動きが全国で加速—

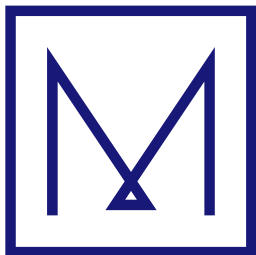
本件は2月19日(金)14:00、文部科学記者会・関西プレスクラブにて資料を配布をしています

公益社団法人企業メセナ協議会(東京都港区芝5-3-2、理事長:尾崎元規)は、「This is MECENAT」(以下「TIM」)の対象活動を2016年3月1日から5月15日まで募集します。

企業メセナは、日本の芸術・文化の振興に長きにわたり大きく寄与しており、各社のイニシアティブで百花繚乱の様相を呈しています。その活動を「見える化」し、活性化することがTIMのねらいです。

折しも2020年に向けて日本が世界から注目を集める中、日本の多彩な文化を支えてきた企業メセナを全面的にアピールする機会として、協議会は各地の文化プログラムを応援するキャンペーン「Creative Archipelago(創造列島)」★の中にTIMの認定活動を位置づけ、芸術・文化を通じた社会創造を推進します。

★「Creative Archipelago(創造列島)」記者説明会・発表会を開催します(詳細は本ページ末尾)



THIS IS MECENAT 2016

メセナマーク

●「This is MECENAT」とは？

全国各地で企業などが取り組むメセナ(芸術・文化振興による社会創造)活動を認定する制度。

●認定されると？

「これぞメセナ」と認定された活動には、シンボルである「Mマーク」を発行し、各社団体の媒体で使用いただけます。協議会ではウェブサイト「メセナアーカイブ」を制作することで、「メセナの今」を発信・蓄積します。

●「メセナアワード」との関係は？

TIMに認定した翌年には、特に優れた活動を「メセナアワード」(後援:文化庁)として表彰します。

◆募集期間:2016年3月1日(火)~5月15日(日)24:00

◆申し込み受付/専用ウェブサイト:<http://mecenat-mark.org/>

◆詳しくは:[募集チラシ.pdf](#)

【This is MECENAT2015 認定活動例】



左から:羊羹・和菓子の理解を深める活動([株]村岡総本舗)、南越谷阿波踊り(ポラス[株])、「石見銀山文化賞」(中村ブレイス[株])

文化への投資を拡大し、復興支援の継続や各地の文化プログラムを推進する

「Creative Archipelago(創造列島)」記者発表会

●日時:2016/2/26(金)14:00-15:00

●場所:AP 東京丸の内 HI ルーム <http://www.ap-marunouchi.com/>
(東京都千代田区丸の内1-1-3 日本生命丸の内ガーデンタワー3階)

●登壇者:高嶋達佳(会長)、尾崎元規(理事長)、加藤種男(専務理事)

【対象】

日本国内に所在する企業や企業財団、またそれらの連合体が、2016年4月1日から2017年3月31日の間に実施するメセナ(豊かな社会づくりを目的とした芸術・文化振興)活動

[ジャンル]音楽／美術／工芸／映画／映像メディア／演劇／舞踊／文学／伝統芸能／民俗芸能／建築／複合芸術／文化遺跡・歴史的建造物／ファッション／ものづくりなど

[形態]公演や展覧会、アウトリーチやワークショップ等各種文化プログラムの実施／人的・物的支援、ノウハウや場所の提供、資金支援／人材育成や顕彰・コンクール事業の実施／文化施設等での企画・運営／出版物の発行など

[活動例]地域の文化を守り育てる活動／市民が芸術・文化を楽しむ機会の提供／芸術・文化団体への資金提供／芸術・文化団体との協働など

*営利を主たる目的とした活動、宗教活動や政治団体の普及を主たる目的とした活動は対象となりません。

【審査】

3つの視点(活動の位置づけ、活動の主体性、活動の視野)を中心に、社会・地域への思いや創意工夫を凝らした点などを含めて総合的に審査

審査委員

原島 博 | 東京大学名誉教授 ※審査委員長

伊東信宏 | 音楽学者、大阪大学大学院文学研究科教授

大竹文雄 | 大阪大学社会経済研究所教授

金沢百枝 | 美術史家、東海大学文学部ヨーロッパ文明学科教授

中村陽一 | 立教大学21世紀社会デザイン研究科委員長・教授

尾崎元規 | 企業メセナ協議会理事長 ほか1名

(五十音順・敬称略、肩書は2016年1月時点)

【手数料】

認定活動1件につき30,000円(企業メセナ協議会会員は無料)

【詳細】

<http://mecenat-mark.org/>

[募集チラシ.pdf](#)

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

公益社団法人企業メセナ協議会 広報担当:坂本・松永 / 認定・顕彰担当:内田

TEL: 03-5439-4520 FAX: 03-5439-4521 E-mail: msakamoto@mecenat.or.jp

〒108-0014 東京都港区芝 5-3-2 アイセ芝ビル 8階 URL: <http://www.mecenat.or.jp/>